

## 『船用ボイラの基礎と実際(二訂版)』正誤表

場所	誤	正
188 ページ 15 行目	また、過剰投入により硫酸腐食の原因となる。	なお、補助ボイラにおいてカスケードタンクなどに亜硫酸ナトリウムを投入する場合、酸素との反応が速いために亜硫酸ナトリウムの濃度が低下する。また、間欠投入した場合にはボイラ内に投入不足の状況ができるので、溶存酸素による腐食が発生し、さらに硫酸イオン ( $\text{SO}_4^{2-}$ ) が腐食を加速させる。したがって、脱酸素剤として硫酸ナトリウムを使用する場合には、連続投入することと亜硫酸イオン濃度の分析が必要となる。